



### ●『MIC2022』～応募のご案内～

日本色彩学会では本年度も皆様から一年を代表する『今年の色』への応募をお待ちしております。

『MIC(Most Impressive Color)2022』～2022年を彩った色～として、一年間を色彩という目線から振り返り、その年のイメージを共有するべく、2022年を代表する色を決定いたします。

本年度も応募者優待として2023年3月21日午後開催予定のInternational Colour Day(インターナショナル・カラー・デイ)へ**参加費無料**(希望者のみ)でご招待をさせていただきます。

日本色彩学会員の方はもちろん、非会員の方も応募は無料です。

色に関心のある幅広い方々の参加応募をお待ちしておりますので、色彩教材研究会に関わる皆様の参加応募のご協力を是非ともよろしくお願い申し上げます。

◆応募期間：2022年(令和4年)10月15日(土)～12月15日(木)

◆応募フォームと詳細は、下記からご覧ください。

<https://forms.gle/JsNudSBw8Lj3fuZD7>  
(日本色彩学会 MIC&ICD 担当 高田瑠美子)

### ●光学四学会関西支部連合講演会

上記の第55回講演会が、医療・健康・ヘルスケアと光というテーマで開催されます。

◆日時：2022年12月7日(水)

13:00～17:00

◆会場：Zoomを用いたオンライン開催

◆参加費：主催・協賛学会員/2,000円、  
会員外/2,500円、学生/無料

◆申込期限：12月2日(金)

◆申込方法：次のフォームから参加登録をしてください。

<https://sites.google.com/view/kogaku4gakkai2022/>

◆講演1：「睡眠と体内時計からみた健康・ヘルスケアと光・色温度」：樋口重和氏

◆講演2：「人にとっての光とは？～生体機能から考えるwell-beingのための照明の一考察」：小林薫平氏

◆講演3：「ラマン分光法の医学への展開～医学に新しい価値観を創造する～」：南川丈夫氏

◆講演4：「光誘導加速システムが拓く次世代医工計測とヘルスケア」：飯田琢也氏

◆問合せ先：(株)東レリサーチセンター村木直樹氏 naoki.muraki.z3@trc.toray  
(学会メールニュース No.353 から引用・永田泰弘)

### ●妖怪の道・水木しげるロード紹介

環境色彩研究会の主催のWEBミーティングです。街並み景観改善のヒントを探る目的で、鳥取県境港市と東京都調布市の水木しげるロードを、私、永田泰弘が紹介します。

日本色彩学会員は誰でも参加できます。

今年は「ゲゲゲの鬼太郎」で有名な水木しげるの生誕100年に当たります。境港市の800mの水木しげるロードでは177体の妖怪のブロンズ像群が観光客を迎えています。

魅力ある町並み景観とは何かを前提として、町づくりの材料として、アニメ大国日本のコミックキャラクターという文化的資源が、どう使えるかを議論して行きたいと思います。

紹介するパワーポイントの大部分は学会の「色彩データライブラリ」から、100円の廉価で入手できますので、学会事務局に依頼して積極的に活用されることお勧めします。

◆ZOOMによるオンライン開催

◆日時：12月7日(火)20:00～21:00

◆申込フォーム(参加費無料)

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSf0bkCZ8N3djDZy9US-coVC11jfdUT-3fVbS-l-D2daz6X2Hg/viewform?usp=sf\\_link](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSf0bkCZ8N3djDZy9US-coVC11jfdUT-3fVbS-l-D2daz6X2Hg/viewform?usp=sf_link)

◆申込締切：12月4日(日) (永田泰弘)